

総合戦略：人口対策フロー

(注)

各年度の人口減少値と「社会動態」+「自然動態」の減少値合計との差は、『その他未区分』異動数値があることと、国勢調査年度については調査人口に置き換わっているため誤差が出ているため。

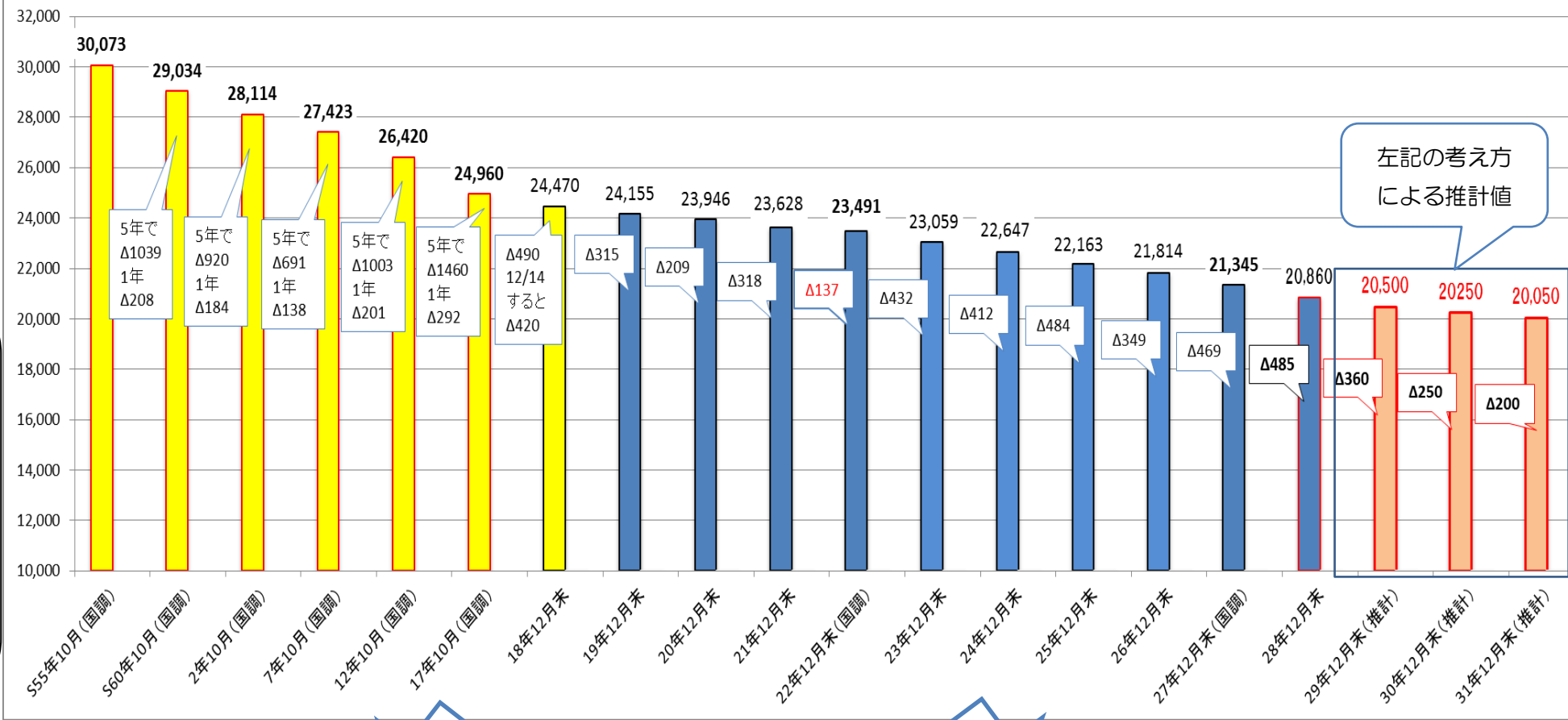
推計の考え方

28年12月末までは実績数値。29年から31年までの推計については以下の根拠で算定した。

「社会動態」については、目標数値である31年末での差がΔ125人以下となるよう転出入の推計をした。

「自然動態」については、130~180人差で推計をし、推計人口を29年で360人、30年に250人、31年に200人減とした。

人口推移(昭和55年~平成31年国調人口:29~31は推計数値)



左記の考え方による推計値

H28とH29の比較

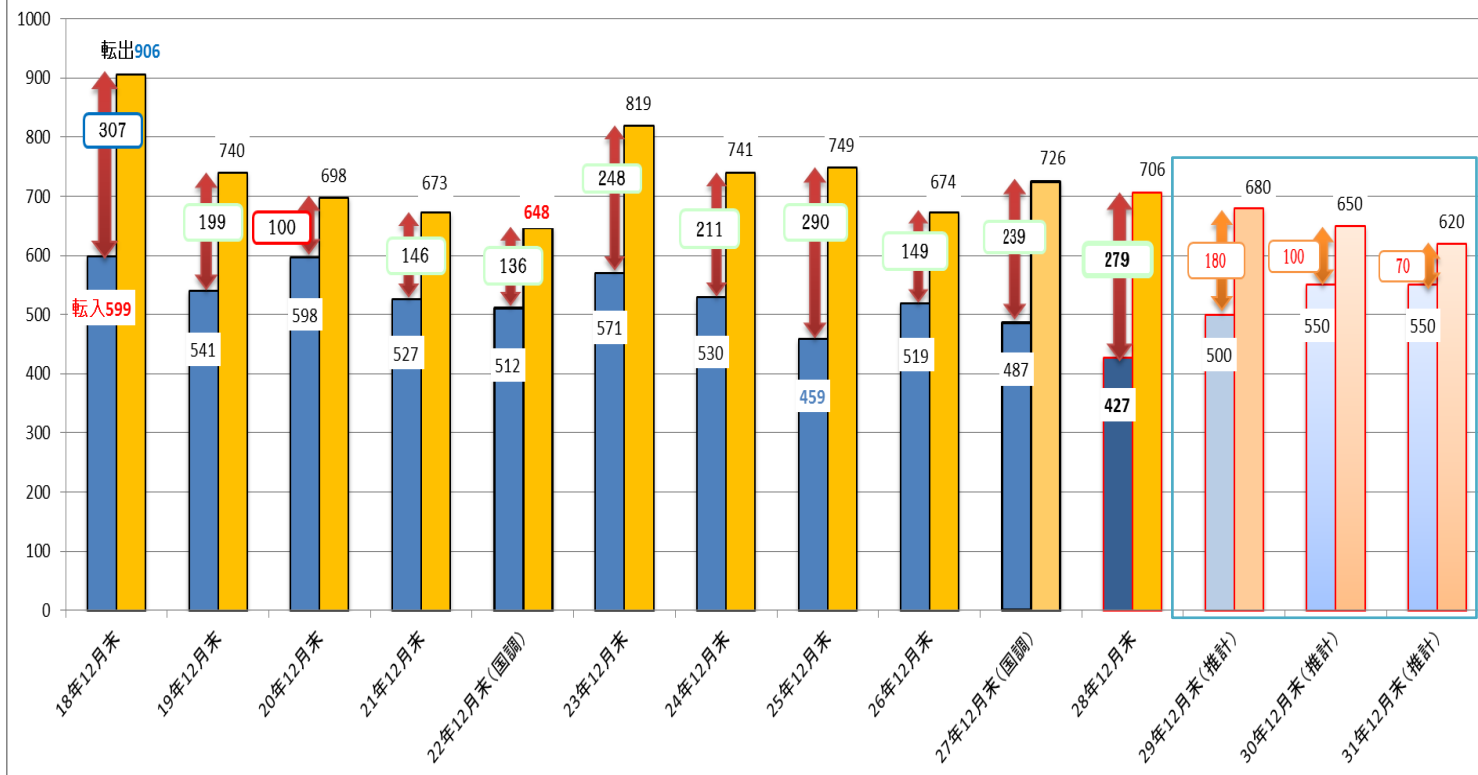
H28とH29との比較は以下のとおり。(1月~6月計)

	H29	H28	差
転入数	317	279	38
転出数	440	450	10
社会減(社会動態)	Δ123	Δ171	+48人
出生数	48	54	Δ6
死亡数	146	160	Δ14
自然減(自然動態)	Δ98	Δ106	+8人

計 H28比で56人増

【参考】29年6月末人口
20,638人

人口推移(社会動態)



人口推移(自然動態)

